

自殺対策標語

「GKB47」見直しへ

首相、不適切批判受け

野田佳彦首相は6日の参院予算委員会で、内閣府自殺対策推進室が3月の対策強化月間に使用する「あなたもGKB47宣言」との標語に不適切との批判が相次いでいる

「ゲート・キーパー」の頭文字などに、アイドルグループAKB48を掛けて名付けた。

野田佳彦首相は6日の参院予算委員会で、内閣府自殺対策推進室が3月の対策強化月間に使用する「あなたもGKB47宣言」との標語に不適切との批判が相次いでいる

予算委では、民主党の松浦大悟氏が「生死と向き合う対策に不適切で関係団体も反対している」と撤回を要求。

民主党の石井一委員長も「政府は再度検討するように」と異例の勧告をした。

担当閣僚の岡田克也副総理は「ポスターを張るなど既に動きだしている」と理解を求めたが、最終的に首相が「どういふ形の対応ができるか研究したい」と引き取った。



参院予算委で、自殺対策の「あなたもGKB47宣言」との標語について、民主党・松浦大悟氏（右下）に答弁する岡田副総理（6日午後）